

2月11日(祝日、日曜日)

石作神社 祈年祭

◇ 午前11時00分から おはらい ぎ **お祓いの儀**に続いて
しんじ ががく **神事が雅楽**の調べとともに厳かに執り行われます

3月20日(祝日、水曜日)

奉告祭

◇ 午前11時00分から神事が執り行われます。

新氏子総代が神前に努めて、奉仕をお誓いする儀式です。



祈年祭



奉告祭

石作神社

初詣と初えびすは
石作神社にお出かけください

◇ 元旦 午前0時から初詣をお受いたします

厄年の皆様からの おみやげをお受けください



◇ 元旦 午前7時より新年を祝う 歳旦祭の

神事が執り行われます



◇ 1月5日 午前0時から 初えびす が執り

行われます



ここにお祀りしている 恵比須さま・大黒さま は

長久手市有形民俗文化財に指定され、神札・福熊手等を受け商売繁盛や家内安全の福運を授かります。

御神札、破魔矢、おみくじなどを用意しています

◇ 社務所窓口が開いている日時

- | | |
|------------------------|------------|
| ◇ 令和5年12月28日、29日、30日 | 9:00～15:00 |
| ◇ 令和5年12月31日 | 9:00～24:00 |
| ◇ 令和6年 1月 1日 | 0:00～17:00 |
| ◇ 令和6年 1月2日、3日、4日 | 9:00～17:00 |
| ◇ 令和6年 1月5日（長久手やぎこえびす） | 0:00～16:00 |

11月23日(祝日、木曜日)は

石作神社 新嘗祭

◇ 午前11時00分から おはらい ぎ お祓いの儀に続いて
しんじ ががく 神事が雅楽の調べとともに厳かに執り行われます

祝 七五三
石作神社



御祈祷 申込は石作神社 電話 0561-62-4020

七五三詣でこどもの成長のお祝い 神社での参拝で心に残るひとときを
「健康に大きくなってありがとう」「よちよちと歩いていた頃を思い出して」

七五三とは

七五三は、古来に行われていた3歳「髪置きの儀」、5歳「袴着(はかまぎ)の儀」、7歳「帯解(おびとき)の儀」に由来するもので、現在も3歳、5歳、7歳にお祝いをします。

女の子は3歳と7歳、男の子は3歳と5歳(5歳のみ、という説もあり)の儀式をするとされており、現在の七五三のお祝いも女の子は3歳と7歳とするのが一般的です。

本来、七五三のお参りは氏神様、つまり家の近くの神社に行くものとされています。

神社などで七五三のお祝いやご祈祷をする日は、一般的には11月15日です。ママ・パパのお仕事の都合もあるため、近年は11月15日の前後1、2ヶ月に参拝をする方が多いようです。

石作神社は、明治5年に郷社に指定され、戦前まで岩作・長湫(以上長久手市)・高針・上社・一社・藤森・猪子石(以上名古屋市名東区)をミヤシタ(宮下・配下・氏子のこと)とする総宮(総氏神)でもありました。現在は、長久手市岩作(住居表示)地区の氏神さまです。本殿と社務所は、昭和49年(1974)に新築されました。

10月8日(日)は

石作神社 秋の大祭

そろってお出かけください

◇ 午前11時00分から おはらい ぎ **お祓いの儀**に続いて

しんじ ががく **神事が雅楽**の調べとともに厳かに執り行われます

◇ 午前11時50分頃から **子供会の御神輿**が奉納されます



◇ 正午頃から おかぐら **お神楽**が奉納されます

◇ 午後1時頃から ぼう て **棒の手**が奉納されます



石作神社の祭神は、たてまりねのみこと「**建真利根命**」でにんみょう「**人皇54代仁明天皇**」のじょうわがねん承和元年(西暦834年)の鎮座で、由緒は極めて古い神社です。岩作地区の人々の平和・安全・繁栄の守り神としてすうはい崇拝されてきました。

ほかに、「家内安全」「商売繁盛」の代表的神様でありますえびすてん「**恵比寿天**」だいこくてん「**大黒天**」おまつりをお祀りしています。

6月1日に丹下新宮司の奉告祭を行いました。

